わくわく自然体験! 『堤防すべり』に大歓声!

10月に入り、揖斐川・杭瀬川堤防では、堤防 法面の草が短く刈り込まれ、河川敷では、ススキ とセイタカワダチソウの花が競うように茂ってい ます。



ススキとセイタカワダチソウの混生状況 平成25年11月1日撮影 揖斐川右岸39.4Kp付近

10月23日(水)と28日(月)、杭瀬川堤防において、大垣市立日新幼保園の3歳から5歳までの園児77名が「堤防すべり」で河川を利用して遊びました。堤防すべりは、段ボールや米袋、段ボールを繋ぎ合わせた滑り台で、一気に堤防法面を滑り落ちる遊びです。初めは、怖くてなかなか滑れなかった子も、何度も挑戦しているうちに滑り方のコツを体で覚え、上手にスピードに乗って滑れるようになってきました。「キャー、おもしろい!」「ワーイ、速いよ!」「ヤッホー!」などと、子供たちの元気な大歓声が、静かな田園地帯に広がっていました。



平成25年10月28日撮影



平成25年10月23日撮影



平成25年10月23日撮影

写真は日新幼保園提供